

2026

竹生島で繋がる和の大合唱

第7回能楽大連吟 ~ 近江DE謡隊 ~

能 竹生島

令和8年2月15日(日)

開演：14:00 (13:00開場)

会場：草津市立草津クレアホール

料金：一般 1,000円 / 大学生以下 500円 / 親子チケット 1,200円

全席自由席 / 一般発売11月7日(金) ※未就学のお客様は親子席をご利用ください。



能面展示(ロビーにて) 県内の能面打ち愛好家作品を展示！

能楽大連吟 近江DE謡隊 開催について

みなさんは、能の「謡(うたい)」をご存知でしょうか。

650年以上の歴史を有し、世界に誇る伝統芸能「能」の詞章である「謡」は、古くから人々の娯楽・教養として広く親しまれています。声で情景を表現する「謡」は、古典文学を題材にした名作も多く、その詞章の美しさは素晴らしいものです。また、お腹から声を発して美しいことばを謡うことは、健康増進にもたいへん役立つものと言えます。

京都でスタートした「能楽大連吟」、近江でも開催して、早や7回目を迎えました。近江の国はかつて、近江申楽六座が活躍した能楽発祥の地のひとつです。2026年早春 神仏に感謝し、無病息災を祈り、多くの方々と「謡開き」ができますよう、約4ヶ月間のレッスンの後、参加者全員で能の舞台に立ちます。

能楽大連吟 近江DE謡隊は、日本の伝統文化を通して人々の和をつながたいと考えています。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。



能 竹生島

琵琶湖北部に浮かぶ、日本三弁天の一つとしても有名な竹生島。都からの旅人を、弁財天と琵琶湖の龍神がもてなします。琵琶湖や島の風景を謡いあげる「所は海の上～」などの部分は、謡曲の中でも有名な一節。

お問い合わせ・チケット取扱い

・能楽大連吟「近江DE謡隊」事務局(吉浪方)

TEL 075-581-0694 Eメール: oumideutaitai@gmail.com

・草津アートセンター(草津クレアホール内)

TEL 077-561-6100 FAX 077-564-5851



能楽大連吟ホームページ

<http://dairengin.com>

X(旧Twitter)アカウント

@oumideutaitai

<https://twitter.com/oumideutaitai>

【主催】能楽大連吟「近江DE謡隊」実行委員会【共催】(公財)草津市コミュニティ事業団【助成】アーツサポート関西

【後援】滋賀県、滋賀県教育委員会、草津市、草津市教育委員会【協力】大津市伝統芸能会館、滋賀能楽文化を育てる会、十松屋福井扇舗、繪書店



草津市立草津クレアホール

〒525-0059 滋賀県草津市野路六丁目15番11号

TEL 077-564-5815

【交通アクセス】

- ・JR琵琶湖線(東海道本線)南草津駅より徒歩約10分
- ・名神高速道路「草津田上IC」より車で約10分
- または近江大橋より車で約15分

クレアホール
開館10周年記念

文化で滋賀を元気に！



Arts Support Kansai



竹生島で繋がる和の大合唱

第七回 能楽大連吟〜近江DE謡隊〜

能「竹生島」

「解説」

能・竹生島と大連吟について

吉浪 壽晃

「大連吟公演」

前ツレ・女
後ツレ・弁才天

田茂井廣道

前シテ・老漁夫
後シテ・龍神

浦部 幸裕

竹生島

ワキ・臣下

岡

充

大鼓

渡部 諭

太鼓

前川 光範

小鼓

林 大輝

笛

左鴻 泰弘

ワキツレ・臣下

原 陸

間・竹生島神社の社人

島田

洋海

後見

井上

裕久

地謡

寺澤

拓海

井上裕之真

吉浪

壽晃

味方 團

浦部 好弘

近江DE謡隊参加者

鷺尾世志子

宮本

茂樹



講師紹介



吉浪 壽晃 Toshiaki Yoshinami

1965年生まれ。京都市在住。
父・故 吉浪準一及び故 井上嘉介、井上裕久に師事。71年初舞台、92年独立。京都を中心に演能活動のほか、京都・大津・野洲・貴生川・高槻・篠山などで謡曲や仕舞の稽古を通じて能の普及に努める。「吉浪松順会」「吉浪壽晃友の会」主宰。



田茂井 廣道 Hiromichi Tamoi

1970年生まれ。京都市在住。
幼少より河村晴夫、長じて13世林喜右衛門、14世林宗一郎に師事。3歳にて初舞台。98年に独立。京都を中心に演能活動のほか、京都、兵庫県三田、横浜などで謡曲や仕舞の稽古を通じて能の普及に努める。「碧道会」「道の会」主宰。



浦部 好弘 Yoshihiro Urabe

1940年生まれ。滋賀県愛知郡愛荘町在住。
父・故 浦部好太郎の手ほどきを受け、55年より故 井上嘉介へ師事。63年独立。「浦部好謡会」を主宰し、同会二代目に就任。現在も舞台に出演する傍ら、二十数年にわたり愛荘町子供能楽教室にて謡曲・仕舞の指導にあたっている。



浦部 幸裕 Yukihiro Urabe

1967年生まれ。滋賀県愛知郡愛荘町在住。
父・浦部好弘に手ほどきを受け、4歳にて初舞台。91年より故 井上嘉介、井上裕久に師事し、96年独立。京都を中心に多数の舞台で活躍する傍ら、京都・草津・野洲・愛荘町・彦根にて謡曲・仕舞の指導にあたる。父と共に「浦部好謡会」を主宰。



鷺尾 世志子 Yoshiko Washio

1975年生まれ。滋賀県大津市在住。
幼少の頃より父・鷺尾周三および七世大江又三郎に師事。4歳にて初舞台。01年より入門し、08年に独立。京都を中心に多数の舞台で活躍する傍ら、京都・大津・草津・奈良にて謡曲・仕舞の指導にあたる。「鷺尾親囃社」を主宰。

ご支援のお願い

現在、能楽大連吟「近江DE謡隊」実行委員会では、開催を応援していただける企業・個人様を募集しています。

企業：一口 30,000円～ 個人：一口 10,000円～

能楽大連吟「近江DE謡隊」事務局までお問い合わせください。

『第8回 能楽大連吟』開催予定、参加者募集致します。

- ・日時：令和9年2月開催予定
- ・会場：草津クレアホール

参加ご希望の方は、下記までご連絡ください。

能楽大連吟「近江DE謡隊」事務局(吉浪方)

TEL:075-581-0694 E-mail:oumideutaitai@gmail.com